

# 広島市植物公園

## 見どころ案内

### イトラッキョウ (ユリ科)

九州西部に多く見られる多年草。葉が糸のように細いのでこの名がつけました。変種のキイトラッキョウとともに開花しています。

### バラ (タチアーナ) (バラ科)

ハイブリッド・ティー系で、やや黒味を帯びた赤花。香りもよいです。

### 秋の洋ラン展

葉が宝石のように光るジュエルオーキッドや豪華なカトレアなど。

[展示温室にて  
11月3日まで]

### アリストロキア・トリカウダ

(ウマノスズクサ科)

メキシコ原産の直立する低木。宇宙人を思わせる奇怪な形の茶色の花を咲かせます。隣には、人の顔ほどもある巨大花を咲かせるつる植物、アリストロキア・ギガンテアもあります。

### 特別企画展 コーヒー & 紅茶展

栽培の歴史、産地の紹介、そして実物展示、また抽出機器、製品など、コーヒーや紅茶に関するいろいろな展示をしています。  
[展示資料館1階展示室にて 11月17日(月)まで]

### ダルマガク (キク科)

日本海側の海岸の岩場などに成育するキクの仲間です。薄青で比較的大きな花が咲いています。

### タコノアシ (タコノアシ科)

東アジアに分布し、河川の湿地に生育する多年草。花や草姿がタコの足に似ていることからこの名がついた。種子がついて紅葉しています。準絶滅危惧種。

### ニッサ・シルバチカ

(ヌマミズキ科)

北アメリカ原産。紅葉真っ盛りです。また、三大紅葉樹のニッサ・シネンシス(中国産)も上のほうが紅葉しています。

### コスモス (キク科)

メキシコ原産の一年草です。花の迷路が花盛りです。

### キク展

広島と重慶の交流の証である中国の菊花を展示します。

[屋外展示場にて 11月9日まで]

### 三波川冬桜 (バラ科)

ヤマザクラとマメザクラの交配種。一重咲きで薄い桃色の花をつけています。

### モミジバフウ (フウ科)

アメリカ原産。モミジのような葉の形をしています。カエデの仲間ではありません。紅葉が始まりました。

### サルビア 'イエロー・マジスティ'

(シソ科)  
メキシコ原産で黄色い花を咲かせる大型のサルビアです。葉を触るとパイナップルの香りがします。

